

Raritan Dominion® KX II

富士通製サーバ接続検証結果報告書

ネットワーク経由の KVM スイッチ操作によるサーバのリモート管理



DKX2-432

Rev.1.0 2007/11

Copyright© 2007

日本ラリタン・コンピュータ株式会社

目次

1. はじめに -----	3
2. 検証目的-----	4
3. 検証使用機器-----	5
4. 機器構成概要図-----	5
5. 検証項目内容-----	6
6. 検証結果-----	7
7. 本検証内容についてのお問い合わせ先 -----	7

巻末資料:検証結果一覧表

1. はじめに

Raritan Dominion KX II(以下 DKX2)は、以下の特徴を備えた KVM スイッチの最新・ハイエンドファミリーです。

- ・1 台の KVM スイッチに、モデルにより最大 16、32、64 台のサーバを接続
 - Windows、Linux、Sun Solaris 他のサーバに対して効率的な操作画面切替手段を提供
 - 接続サーバの中から、モデルにより1、2、4台の操作画面を同時に表示可能

- ・一般的な PC からネットワーク経由で DKX2 を操作し、目的のサーバ操作画面を表示
 - サーバハングアップ時もビデオ出力メッセージを確認、BIOS 画面も操作可能。
 - いつでも、どこからでも目的のサーバのビデオ画面を確認・操作でき、サーバルームへの移動時間節約や管理者人員配置について高い柔軟性を提供

- ・簡単なりモートアクセスの設置・設定
 - サーバに接続したインタフェース・ドングル(CIM)と DKX2 を UTP ケーブルで配線し、DKX2 のネットワーク設定をすればインストール完了

- ・DKX2 操作ログによる操作履歴の確認
 - 誰がどのサーバに対し、いつ、どの端末から操作を行ったかを記録、サーバの操作状況を一括管理

- ・仮想メディア機能によるサーバへの USB デバイス仮想マウント
 - サーバが接続されたネットワークの帯域を使用することなく、より安全にファイルの送受信が可能

これらの利点により、物理セキュリティを確保したサーバルームに入室することなく、管理するサーバの操作を効率的に行うことができます。何らかの障害により DKX2 へのネットワーク経路が断たれた場合には、DKX2 のローカルコンソールポートにキーボード、ビデオモニタ、マウスを直接接続し、サーバの操作をラック前で行うことももちろん可能です。

本検証においては、富士通製サーバ(PRIMERGY、PRIMEQUEST、PRIMEPOWER)との接続を行い、DKX2 各主要機能の動作確認をします。

2. 検証目的

KVM スイッチによるサーバ操作画面切替は、データセンタに設置されるサーバにとって必須の機能です。ラリタンの KVM スイッチも非常に多くのお客様にご利用頂いており、効率的なマルチプラットフォームのサーバ管理に有効活用されています。

今回動作検証を行う DKX2 は、弊社の KVM スイッチの第2世代製品であり、まったく新しい内部設計による大幅な機能追加と性能向上を実現した、最新製品シリーズとなっています。

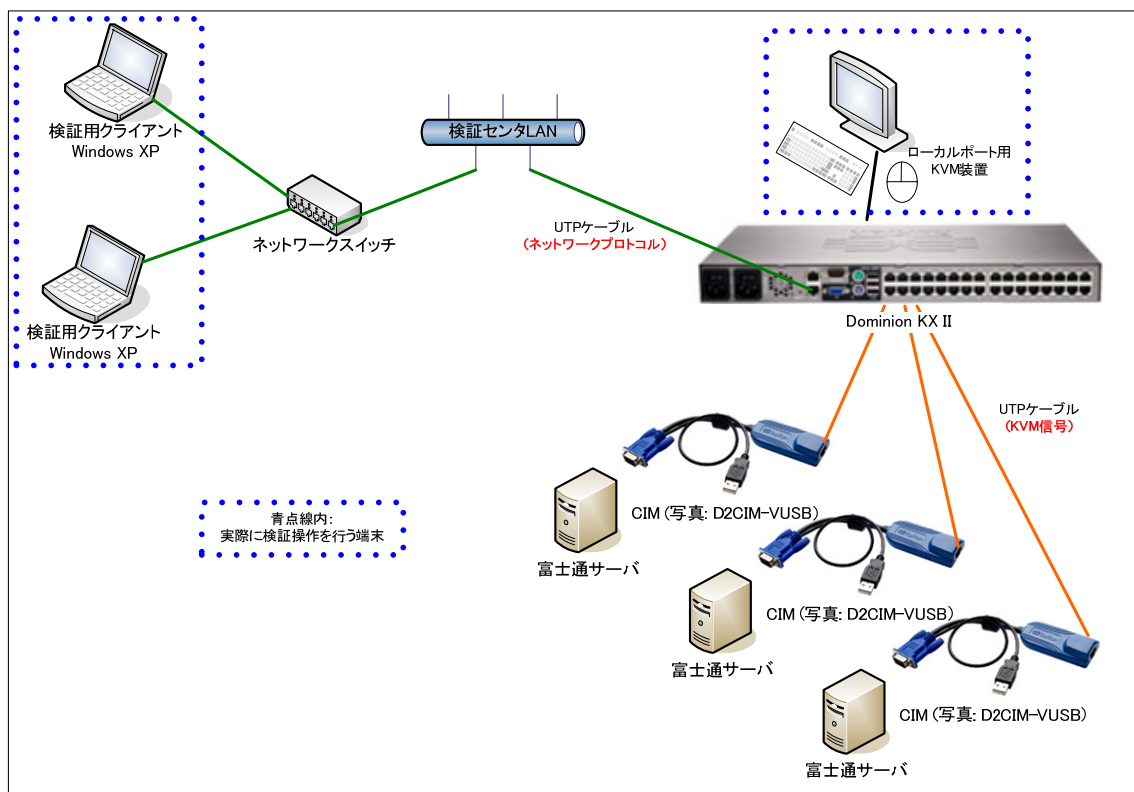
これらの新機能とお客様の保有するサーバとの互換性を確認することは日本市場からの高い要望であり、このたび富士通株式会社様のご協力を頂き、主要機能の動作検証を行いました。この場で、本検証の実施に際してご尽力くださった各社の皆様に厚く御礼申し上げます。

3. 検証使用機器

機器種類	製品名	備考
ネットワークアクセス機能付 KVM スイッチ	Dominion KX II モデル 232	最大リモートユーザ数:2 最大接続サーバ数:32
サーバ用インタフェースドングル(CIM)	D2CIM-VUSB	USB キーボード、マウス用 仮想メディア、ずれないマウス機能
	DCIM-PS2	PS2 キーボード、マウス用
	DCIM-SUSB	Sun USB キーボード、マウス用
対象接続サーバ	PRIMERGY RX200 S3	OS は評価途中で入換 <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 R2, Standard Edition SP2 RedHat Enterprise Linux ES (V.4 for x86)Update4 USB および PS2 ポートを持つため、D2CIM-VUSB と DCIM-PS2 の両方で検証
	PRIMERGY RX300 S3	OS は評価途中で入換 <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 R2, Standard Edition SP2 RedHat Enterprise Linux ES (V.4 for x86)Update4 USB および PS2 ポートを持つため、D2CIM-VUSB と DCIM-PS2 の両方で検証
	PRIMERGY RX600 S3	OS は評価途中で入換 <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2003 R2, Standard Edition SP2 RedHat Enterprise Linux AS (V.4 for x86)Update4 USB ポートのみのため、D2CIM-VUSB で検証

機器種類	製品名	備考
	PRIMEQUEST 520	パーティション1: ・Windows Server 2003, Datacenter Edition パーティション2: ・RedHat Enterprise Linux AS (V.4 for Itanium) Update5 2.6.9-55.EL USBポートのみのため、D2CIM-VUSBで検証
	PRIMEPOWER 250	Solaris (TM) 10 OS 11/06 Sun USBポートのみのため、DCIM-SUSBで検証

4. 機器構成概要図



5. 検証項目内容

下表の通り、各主要機能につき動作検証を行いました。サーバ用インタフェースドングル(CIM)の選択に際しては、富士通サーバの機種により PS2 ポートと USB ポートの両方を持つものは D2CIM-VUSB と DCIM-PS2 の両方をひとつずつ接続して検証をしています。USB ポートのみの機種は D2CIM-VUSB のみの使用、Sun USB ポートを持つ機種は DCIM-SUSB を使用しました。

なお、検証項目中で機器の構成により該当機能が存在しない場合、もしくは評価対象にならない場合は「n/a」と表記しています。

テスト項目		内容	期待動作
サーバ起動		CIM を接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること
BIOS 操作		boot 時のメニュー操作	BIOS 等の画面でキー操作が正常に行われること
画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)
キー入力		日本語 Windows キーボードの使用	全てのキーが入力できること
マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSB で「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること
	ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること
仮想メディア	マウント	USB デバイス	クライアント PC から USB リムーバブルディスクの VM マウント ターゲットサーバが VM メディアを USB ドライブとして認識してファイル操作ができること、Write 権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと
		ISO イメージ	クライアント PC から ISO イメージの VM マウント ターゲットサーバが VM メディアを USB ドライブとして認識してファイル操作ができること
		ローカル HDD	クライアント PC の内蔵ハードディスクを VM マウント ターゲットサーバが VM メディアを USB ドライブとして認識してファイル操作ができること
	USB ブート	VM ドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VM ドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること

6. 検証結果

※検証の実施結果詳細については、巻末に添付する結果表をご参照ください。

A. DKX2 ローカルポートに接続したキーボード、ビデオモニタ、マウスで操作した場合

- 全ての機種、全ての OS について動作が良好であることを確認しました。

B. ネットワーク経由でクライアント PC から富士通サーバの操作を行う場合(リモート)

- 全ての機種、全ての OS について基本動作について良好であることを確認しましたが、制限が認められる機能があります。それらの事項については、下記をご参照ください。
- 全機種共通: 製品リリースノート等に記載済みですが、Windows において漢字入力を行う場合に、かな入力モードにすると「ろ」キーの入力に制限があります。本制限は動作環境である JRE に起因し、製品としては仕様通りに動作しています。ローマ字入力を行う場合にはなんら制限はありません。
- PRIMERGY RX200 S3, RX300 S3: RedHat Linux において、仮想メディアを接続した際にマウスのレスポンスが低下する現象が見られました。本検証センターのネットワーク環境では動作速度に不都合を感じるものではありませんでしたが、帯域の狭いネットワークで使用する際には注意が必要です。
- PRIMERGY RX200 S3, RX300 S3: BIOS 画面で仮想メディアが有効になっていると、キー入力が正常に行えない現象が発生しました。このため、仮想メディア機能を使用した USB ドライブからのブートに対しては動作不可としています。

※上記仮想メディアに関する現象は米国本社開発部にて既知の項目であり、将来のファームウェアアップデート等で対策予定です。

7. 本検証内容についてのお問い合わせ先

日本ラリタン・コンピュータ株式会社
技術部 プロダクト・マーケティング 芝崎
セールスエンジニアリング 宮田

E-mail: support.japan@raritan.com

Tel: 03-3523-5991(代表)

- 以上 -



コーリツスキーさん

製品についてもお気軽にお問い合わせください！

日本ラリタン・コンピュータ(株) 営業部

Eメール : sales.japan@raritan.com

電話 : (03) - 3523 - 5993



卷末資料: 検証結果一覧表

PRIMERGY RX200 S3

サーバ	CIM	操作	テスト項目	内容	期待動作	結果	備考	
RX200 (Win)	D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好		
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	
		リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。	
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	
	仮想メディア	マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好		
			ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好		
			ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好		
		USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	良好			
		サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好			
		BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好			
	DCIM -PS2	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好		
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	
リモート		サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好			
		BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好			
		画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好			
		キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。		
		マウス	ディレイ	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a		
			ずれないマウス	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好		
D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない		
		BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
		画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
		キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
		マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a		
			ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好		
	リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない		
		BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
		画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
		キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
		マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a		
			ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好		
マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のレポートで復旧			
	ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のレポートで復旧			

RACVU (RHL)		仮想デバイス	ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のリポートで復旧	
			USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	動作不可	仮想ドライブからのブートは可能だが接続時にBIOS画面へのキー入力不可。	
DCIM -PS2	ローカル		サーバ起動		CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
			BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない
			画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない
			キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	
	リモート		サーバ起動		CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
			BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない
			画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない
			キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	

PRIMERGY RX300 S3

サーバ	CIM	操作	テスト項目	内容	期待動作	結果	備考	
RX300 (Win)	D2CIM-VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好		
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれも同期ボタンで同期されること	良好	
			リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	
		BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
		画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
		キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。	
		マウス		ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれも同期ボタンで同期されること	良好	
		仮想メディア		マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好
			ISOイメージ		クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好	
	ローカルHDD		クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好			
	USBブート		VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	動作不可	仮想ドライブからのブートは可能だが接続時にBIOS画面へのキー入力不可。		
	DCIM-PS2	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好		
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれも同期ボタンで同期されること	良好	
			リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	
		BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好		
		画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
		キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。	
		マウス		ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれも同期ボタンで同期されること	良好	
D2CIM-VUSB		ローカル		サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない	
	画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
	キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
	マウス		ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a		
			ディレイ	評価対象外	n/a	n/a		
	リモート		サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない	
		BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
		画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
		キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
		マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好		
			ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれも同期ボタンで同期されること	良好		
				USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のリポートで復旧

RX300 (RHL)	仮想メディア	マウント	ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のリポートで復旧	
			ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	制限あり	仮想ドライブのマウントは可能。接続時にマウス動作のレスポンス低下。DKX2のリポートで復旧	
			USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	動作不可	仮想ドライブからのブートは可能だが接続時にBIOS画面へのキー入力不可。	
	DCIM -PS2	ローカル	サーバ起動		CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
			BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない
			画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない
			キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	
		ディレイ		マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれでも同期ボタンで同期されること	良好		
		リモート	サーバ起動		CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
BIOS操作			boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
画面切り替え			ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
キー入力			日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
マウス	ずれないマウス		D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a			
	ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はいずれでも同期ボタンで同期されること	良好				

PRIMERGY RX600 S3

サーバ	CIM	操作	テスト項目	内容	期待動作	結果	備考			
RX600 (Win)	D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好				
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	SHW40 production BIOS ver9.03 build63_ext.ver.SHW4.FSC.D834			
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好				
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好				
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好			
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	n/a	n/a			
	リモート	D2CIM -VUSB	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好				
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	各サブメニューでも動作確認、SHW40 production BIOS ver9.03 build63_ext.ver.SHW4.FSC.D834			
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好				
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。			
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好			
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好			
			仮想メディア	マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好		
					ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好		
					ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好		
				USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	n/a	BIOS設定変更不可、未検証		
			RX600 (RHL)	D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない
						BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない
画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)				良好	インストールOSには依存しない			
キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること				良好				
マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用				マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好			
	ディレイ	評価対象外				n/a	n/a			
リモート	D2CIM -VUSB	サーバ起動		CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない			
		BIOS操作		boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない			
		画面切り替え		ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない			
		キー入力		日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好				
		マウス		ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a			
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好			
		仮想メディア		マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好		
					ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好		
					ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	n/a	仮想メディアの接続は認識するがRedHatはNFSをサポートしないためマウント不可	
				USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	VMドライブとしてマウントしたメディアの内容を使用してサーバが起動すること	n/a	BIOS設定変更不可、未検証		

PRIMEQUEST 520

サーバ	CIM	操作	テスト項目	内容	期待動作	結果	備考		
PQ520 (Win)	D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好			
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好			
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容が確認できること	良好			
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限(かな入力「ろ」)なし		
			マウス	マウスの操作感	明らかなもたつき感がないこと	良好			
				ディレイ	評価対象外	n/a	n/a		
		リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好			
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好			
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スクーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好			
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	JRE制限による、かなモード入力「ろ」以外。本制限は仕様通り。		
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	マウスポインタの設定によらずクライアント、ターゲットのポインタが同期すること	良好		
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好		
			仮想メディア	マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好	
					ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好	
					ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好	
				USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	n/a	n/a	PQIに該当機能なし	
PQ520 (RHL)	D2CIM -VUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容が確認できること	良好	インストールOSには依存しない		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
			マウス	マウスの操作感	明らかなもたつき感がないこと	良好			
				ディレイ	評価対象外	n/a	n/a		
		リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好	インストールOSには依存しない		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	インストールOSには依存しない		
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スクーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好	インストールOSには依存しない		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好			
			マウス	ずれないマウス	D2CIM-VUSBで「ずれないマウス」機能を使用	n/a	n/a	RedHatは「ずれないマウス」機能対象外	
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	X-Windowでのマウス同期にはxset m 1 1を実行	
			仮想メディア	マウント	USBデバイス	クライアントPCからUSBリムーバブルディスクのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること、Write権限を持たせた場合は書き込みも可能なこと	良好	
					ISOイメージ	クライアントPCからISOイメージのVMマウント	ターゲットサーバがVMメディアをUSBドライブとして認識してファイル操作ができること	良好	
					ローカルHDD	クライアントPCの内蔵ハードディスクをVMマウント	n/a	n/a	仮想メディアの接続は認識するがRedHatはNFSをサポートしないためマウント不可
				USBブート	VMドライブとしてマウントしたメディアからサーバを起動	n/a	n/a	PQIに該当機能なし	

PRIMEPOWER 250

サーバ	CIM	操作	テスト項目	内容	期待動作	結果	備考	
PW250 (Sol10)	DCIM -SUSB	ローカル	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	okプロンプトの操作	
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容が確認できること	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好		
			マウス	マウスの操作感	マウスの操作感	明らかにもたつき感がないこと	良好	
				ディレイ	評価対象外	n/a	n/a	
		リモート	サーバ起動	CIMを接続し、サーバを起動	エラーなく起動すること	良好		
			BIOS操作	boot時のメニュー操作	BIOS等の画面でキー操作が正常に行われること	良好	okプロンプトの操作	
			画面切り替え	ターゲット画面の表示内容	全ての表示内容がクライアント側で確認できること(スケーリングおよびスクロールバーによる移動)	良好		
			キー入力	日本語Windowsキーボードの使用	全てのキーが入力できること	良好	CIMの言語設定を日本語にセット、従来のSun操作の制限事項に従う	
			マウス	ずれないマウス	n/a	n/a	n/a	Solarisは「ずれないマウス」機能対象外
				ディレイ	マウスを同期させてからの通常マウス操作	「ずれないマウス」ではマウスポインタが常に同期すること、その他の場合はずれても同期ボタンで同期されること	良好	X-Windowでのマウス同期には“xset m 1 1”を実行